

# 地域長だより

第 39 号  
平成 17 年 6 月 1 日  
埼玉県税理士協同組合

## 目 次

3月29日(火)	正副理事長会・県連との協議会・常務理事会	2
4月5日(火)	常務理事会・地域長会・大同生命との協議会	4
4月12日(火)	県連共催 特別研修会	12
4月18日(月)	個人情報保護に関する打合せ	12
4月21日(木)	福利厚生打合せ会	13
4月25日(月)	大同生命ゴルフコンペ	13
5月10日(火)	正副理事長会・常務理事会・あんしん財団との協議会	13
5月15日(日)	常務理事会・BIG6との協議会	15
5月17日(火)	県連・埼税協 親睦チャリティーゴルフ運営会議	15
5月23日(月)	海外研修旅行説明会	15
5月24日(火)	正副理事長会・常務理事会・地域長会	16

事務局より

付録

注目のフリーソフト紹介

## 会議予定 & お知らせ

6月16日(木)	常務理事会	ロイヤルパインズ	埼税協
6月22日(水)	役員推薦会議	サンパレス	埼税協
7月4日(月)	常務理事会・地域長会	清水園	埼税協
	理事会	清水園	埼税協
7月7日(木)	監査	事務局	埼税協
7月27日(水)	常務理事会・理事会	清水園	埼税協
	総代会・新理事会	清水園	埼税協

- 第9回 正副理事長会 -

日 時：平成 17 年 3 月 29 日（火）10：00～11：00

場 所：ベルアンジュ大宮

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、山口・佐久間・生田目常務

議題

(1) 県連との協議会打合せについて

昨年並みに負担比率は 共通経費：県連 6・埼税協 4、  
共催事業費県連 5・埼税協 5 で会議に出すことを確認した。

(2) 大同生命との協議会打合せ

福祉共済事業収入の報告と 4 月 5 日の次第について確認した。

(3) 支部業務委託費に関する件

関税協より寄付金で処理か交際費で処理するかを各単協へアンケート調査した結果を基に、検討する。

(4) 常務理事会提出議案について

提出議案について確認した。

(5) その他

県連との協議会時に理事長より会長に支部例会で地域の時間をとってもらうように申入れをする。また支部長会等に埼税協役員が出席させてもらい事業等の説明時間をとってもらい実施するのはどうかとの案もでた。

- 県連との協議会 -

日 時：平成 17 年 3 月 29 日（火）12：30～13：30

場 所：ベルアンジュ大宮

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、山口・吉田常務

議題

(1) 県連・埼税協費用負担について

県連側も埼税協と同様の考えで昨年並みに負担比率は共通経費：県連 6・埼税協 4、  
共催事業費県連 5・埼税協 5 でお願いしたいと話があり合意した。

共通経費は電話料、事務用品、リース料、人件費、法定福利費、職員通勤費

共催事業費は野球・ソフト、本会野球、囲碁・将棋、マンスリー発行費のこと。

(2) その他

支部例会時に地域の時間をとってもらえるよう理事長より会長にお願いした。

- 第 18 回 常務理事会 -

日 時：平成 17 年 3 月 29 日（火）13：30～14：50

場 所：ベルアンジュ大宮

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、山口・吉田・柿沼・戸口・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間常務

(1) 支部業務委託費に関する件

関税協から各協同組合あてにアンケート調査があり、埼税協はさらに各支部あてに「業務受託収入に関する報告書」をだし、取り纏め、資料として関税協に提出する。最終的には関税協が国税局と話し合い方針を固める。

(2) JIOS 埼玉支社の独立に対する今後の対応について

JIOS と解約し、新たにウィローベルと契約するという方法もある。今解約すると継続中のものが不利益を生じる可能性もあるので、継続中の案件処理をしっかりやらせ、その間情報を収集する。

(3) ペイオフ対策について

埼税協の預金はすべて対応したことを確認した。

(4) 優績営業職員表彰式の反省について

アトラクションが盛り上がらないので次回はどうか？  
全般的にまんねり化現象。

(5) その他

- ・スケジュール確認
- ・チャリティーゴルフ大会の場所選定（県連との共催）  
会長の都合もあり 6 月 1 日 鳩山カントリークラブに決定
- ・あんしん財団キャンペーン  
春のキャンペーンが 4 月～ 6 月なので協力して欲しい。  
また、会合は 5 月 10 日推進協議会があるので出席お願いしたい。

《報告事項》

(1) 県連との協議会（29 日）報告について

県連との協議会参照

(2) センチュリーオートリース（株）NTTオートリース（株）の合併について

新会社の名称等は決まり次第連絡がくる。取扱いは従来提携していたセンチュリーと変わらない予定。

(3) 海外研修旅行の報告について

6 月 4 日（土）～ 6 月 9 日（木）の 6 日間 アンコールワットとハノイ  
4 月号のマンスリーにて募集をかける。

(4) その他

- 第 19 回 常務理事会・第 8 回 地域長会 -

日 時：平成 17 年 4 月 5 日（火）12：00～14：15

場 所：浦和ロイヤルパインズ

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、山口・吉田・柿沼・戸口・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間・池田常務

(1) 支部業務委託費に関する経過説明

第 18 回常務理事会 議題(1) 参照

(2) 大同生命との協議会の運営について

本日開催される福祉共催事業の協議会の次第等の確認をした。

(3) 今後スケジュールについて

8 月までの会議スケジュールを発表した。

(4) 個人情報保護に関する方針

4 月 1 日より個人情報保護法案が施行されたことに伴い埼税協としても基本方針を掲げる必要があり小委員会を設けて検討する。メンバーは総務部門担当とし、半田副理事長、北村専務理事、山口常務理事

(5) 後援に係る申請書の提出について（ウィローベル）

5 月 22 日開催の教育研修会の後援になって欲しい旨申し出があり、昨年も同様の企画で承認しているので JIOS とは離れたものの後援は了承する。

(6) その他

常務理事会の資料については同じものを地域長にも送るようにする。

《報告事項》

(1) 県連との協議会（3 月 29 日）報告について

(2) 海外研修旅行の報告について

(3) チャリティーゴルフ大会（県連共催 4 月マンスリーで案内）

(4) 国土工営決算報告書について

(5) その他

**大同生命との協議会について**

平成 17 年 4 月 5 日(火)浦和ロイヤルパインズ ホテルに於いて関東信越税協連と大同生命保険(株)との提携事業である福祉共済事業の推進会議が 14 時 30 分から開催された。

出席者 関信越税理士協同組合連合会 半田専務理事

関信越税理士会埼玉県支部連合会

武田県連会長、小林・荒井・前嶋・北條・鈴木県連副会長、大久保県連専務、15 支部各支部長

大同生命保険㈱

関東信越地区営業本部 澤村理事本部長、新谷部長

埼玉支社 澤山支社長、埼玉税理士共済営業部 中村部長、安楽・中村・大入課長

埼玉支社 森 副支社長 埼玉西支社長 松野支社長、  
埼玉南支社長 古川支社長

埼玉県税理士協同組合

吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務理事

山口・吉田・柿沼・戸口・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間・池田常務理事、15 地域長、6 地域福祉共済担当、事務局 宮原局長以下 2 名

以上の出席者の元、吉田理事長挨拶、武田県連会長挨拶、澤村理事本部長挨拶と続き、新支部長の紹介があり赤塚副理事長の閉会の挨拶にて終了した。

16 時 15 分から表彰式となり、半田副理事長の開会の挨拶、吉田理事長挨拶、大同生命澤村理事本部長挨拶があり、吉田理事長表彰状贈呈の元に税理士代理店 98 名(理事長賞 20 名)、大同営業職員 15 名、地域達成賞 6 地域の表彰式が行われた。

その後懇親会に移り、小林県連副会長の乾杯に続き大同生命の感謝フェア抽選会があり、澤山埼玉支社長の中への元、盛況の内に 19 時閉宴となった。

協議会において、生田目担当常務理事から以下の報告がなされた。

．平成 16 年度の実績（16 年 4 月～17 年 3 月）

『総合事業保障プラン』地域別実績

地域	年間目標額	募集代理店扱		表彰者数	紹介代理店扱		達成率
		実績額 A	達成率		実績額 B	実績額 A+B	
川越	20.0 億円	428,640 万	214 %	17 名	34,000 万	462,640 万	231 %
熊谷	10.0 億円	103,131 万	103 %	6 名	100 万	103,231 万	103 %
川口	14.7 億円	125,350 万	85 %	7 名	0 万	125,350 万	85 %

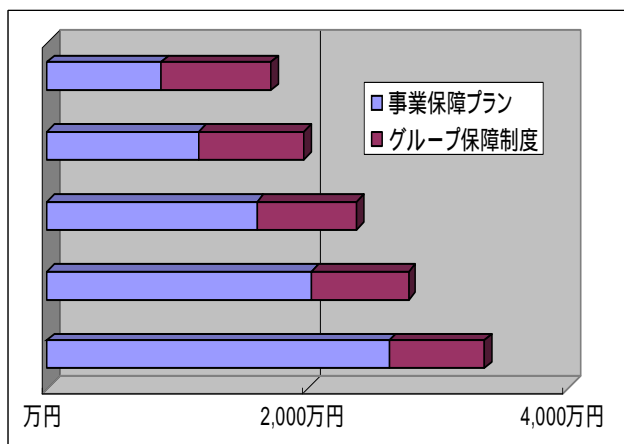
西川口	11.2 億円	53,350 万	48 %	3 名	0 万	53,350 万	48 %
浦和	20.3 億円	151,720 万	75 %	6 名	3,000 万	154,720 万	76 %
大宮	24.3 億円	356,003 万	147 %	15 名	10,000 万	366,003 万	151 %
行田	4.8 億円	143,479 万	299 %	5 名	1,000 万	144,479 万	301 %
秩父	2.7 億円	5,000 万	19 %	0 名	0 万	5,000 万	19 %
所沢	18.5 億円	132,465 万	72 %	8 名	15,000 万	147,465 万	80 %
本庄	2.1 億円	0 万	0 %	0 名	0 万	0 万	0 %
東松山	3.3 億円	19,500 万	59 %	1 名	0 万	19,500 万	59 %
春日部	17.9 億円	97,820 万	55 %	3 名	0 万	97,820 万	55 %
上尾	12.1 億円	53,797 万	44 %	3 名	31,400 万	85,197 万	70 %
越谷	11.5 億円	116,369 万	101 %	10 名	0 万	116,369 万	101 %
朝霞	7.4 億円	349,313 万	472 %	14 名	7,500 万	356,813 万	482 %
合計	180.0 億円	2,240,935 万	124 %	98 名	92,000 万	2,332,935 万	130 %

- ・朝霞、行田、川越、大宮、熊谷、越谷（達成率順）の6地域が年間目標を達成されました。
- ・他の地域におかれましても前年を上回る実績を挙げていただきました。
- ・15地域の地域長初め、組合員の皆様には心より感謝申し上げます。有難う御座いました。
- ・その結果、埼税協では目標額180億を大きく上回る233億円の実績となりました。
- ・尚、達成されました6地域には達成賞を贈呈いたします。
- ・平成16年度、年間実績に対する表彰者数は次のとおりです。

	【理事長賞】 年間3億円 以上	【金賞】 年間2億円 以上	【銀賞】 年間1億円 以上	【銅賞】 5,000万円 以上	合計
税理士 代理店	20名	10名	25名	43名	98名
大同生命 営業職員	0名	3名	6名	6名	15名

福祉共済事業手数料収入

	総合事業保 障 プラン	総合グループ 保障制度	手数料合計
平成12年度	876万円	841万円	1,717万円
平成13年度	1,160万円	813万円	1,973万円
平成14年度	1,606万円	772万円	2,378万円
平成15年度	2,026万円	748万円	2,774万円
平成16年度	2,626万円	732万円	3,358万円



- ・事務手数料収入は前年を584万円上回る3,358万円になる見込です。
- ・今年度の収入目標は3,000万円でしたのでこれも、達成となります。
- ・結果と致しまして、関税協連の福祉共済部門の手数料収入における埼玉県税協の占率は60%弱となります。

．これからの課題

福祉共済事業はここ数年で大きく拡大し、埼玉税協の重要な収益の柱となって来ております。しかしながら、地域あるいは支部毎に見ますと推進にまだまだ格差があることは否めません。また、関税協連『福祉共済事業1億円計画』を早期に達成させるためには税理士代理店の拡大と共に大同生命営業職員との連携も充実させる必要があります。

このような課題に直面し、今までにも増して埼玉税協としては役員が一丸となって取り組んでいく覚悟が必要と思われまます。各地域におかれましては地域長・支部長を中心に提携

企業である大同生命窓口支社と連携を取り、事業の推進にご協力を頂きます様、宜しくお  
 願い致します。

すなわち、この課題を推進していく為には、

- \* 地域業務推進会議への組合員の参加動員
- \* 税協、支部役員を核とした地域（支部）での税理士代理店の拡大
- \* 大同生命税理士共済営業部（税協専門組織）との連係
- \* 税協商品を販売する大同生命営業職員に対する支援

《参考》埼玉税理士共済営業部の実績と代理店数

地 域	実 績	代理店数	地 域	実 績	代理店数
川 越	341,040 万	33 名	所 沢	72,965 万	13 名
熊 谷	59,531 万	6 名	本 庄	0 万	0 名
川 口	104,350 万	14 名	東松山	19,500 万	3 名
西川口	39,850 万	10 名	春日部	97,820 万	10 名
浦 和	130,720 万	16 名	上 尾	21,097 万	4 名
大 宮	350,703 万	30 名	越 谷	116,369 万	23 名
行 田	24,479 万	4 名	朝 霞	308,713 万	21 名
秩 父	0 万	0 名	埼玉県	1,792,035 万	187 名

．平成 17 年度の目標

	目 標	前年比
事務手数料収入合計	3,500 万円	116%
うち総合事業保障プラン	2,780 万円	121%
うち総合グループ保障制度	720 万円	100%
総合事業保障プラン 新契約	190 億円	105%

なお、総合事業保障プランの新契約目標は大同生命営業職員成績も加味致しまして、  
 埼玉税協代理店+営業職員の合計で 270 億円が自主目標となっております。

地 域	会員数	目標額	地 域	会員数	目標額
川 越	301 名	20.9 億円	所 沢	282 名	19.6 億円
熊 谷	150 名	10.4 億円	本 庄	32 名	2.2 億円
川 口	219 名	15.2 億円	東松山	50 名	3.5 億円
西川口	168 名	11.7 億円	春日部	270 名	18.8 億円

浦和	306名	21.3億円	上尾	188名	13.1億円
大宮	369名	25.7億円	越谷	171名	11.9億円
行田	71名	4.9億円	朝霞	113名	7.9億円
秩父	41名	2.9億円	合計	2,731名	190.0億円

平成17年度も宜しく御願致します。

## ．平成17年度の推進施策

### 1．会議・研修会の開催

#### (1)「埼玉県税協業務推進会議」

開催時期

平成17年9月、平成18年4月

内容

- ・事務手数料収入および推進実績の状況確認
- ・推進施策およびスケジュールの検討                   ほか

#### (2)「地域福祉共済担当者研修会」

開催要領

今年度の新しい試みと致しまして、各地域の福祉共済事業が円滑に推進されます様に、地域長並びに地域福祉共済担当者を対象とした研修会を開催する予定となっております。

開催時期

10月(予定)

#### (3)「福祉共済事業地域推進会議」

開催要領

- ・福祉共済事業の推進拡大を目的として本年度も地域の会議を開催させていただきます。今年度は原則として5～7月を目途に開催いただければ幸いです。  
(開催日は埼税協事務局と各地域大同生命担当者と協議の上で決定して下さい。)
- ・事業推進拡大が目的ですので参加者は広く地域組合員から集めてください。組合員への福祉共済事業の理解、普及を通じて、新たな税理士代理店の登録化を意図しております。
- ・埼税協からは理事長もしくは執行部及び担当常務理事が出席します。また、大同生命からは、埼税協の専門組織である税理士共済営業部が中心となり、他に各支社長、営業課長若しくは営業所長が参加する予定となっております。
- ・会議費用については昨年と同様に、税理士1人当たり6000円(埼税協5000円・大同1000円)を補助致します。(大同生命側は参加者数に応じた実費負

担。)

- ・開催後は地域長より埼税協事務局あてに会議報告をお願い致します。

#### 内容

今年度の研修会は福祉共済事業の内容・施策のほかに、代理店となっている組合員による発表、そして大同生命との質疑応答なども取り入れ、より実践的な内容で実施したいと思います。事例発表に関しては京都税協の組合員による、税理士の保険推進事例を紹介したVTR(19分)等も取り入れて行っていきたいと思っております。

また、参考として『研修会次第』のひな形を用意していますので、詳細は大同生命の税理士共済営業部担当者と協議の上で決定して下さい。

#### (4)「事務所職員研修会(保険実践セミナー)」

##### 目的

- ・『総合事業保障プラン』推進するためには、税理士先生だけでなく、関与先を直接担当する事務所職員も知識をつけていく必要があります。幅広く事務所職員も対象とした実践的な研修会(セミナー)を開催する予定です。
- ・昨年度までは年1回の開催でしたが、本年は県内を4ブロック程度に分割し、講義形式に止まらず、質疑応答を交え、組合員事務所の推進成功事例を研究、習得できるように研修の内容を改めて行きたいと思っております。

##### 開催時期

9月、10月(予定)

##### 開催候補会場

さいたま市、熊谷市、川越市、越谷市 など

#### 2. キャンペーンの実施

- ・本年度も関税協連と連動して以下のとおりキャンペーンを実施致します。地域においては大同生命とも協力し、例会等の場を活用した協力要請を徹底して頂ければ幸いです。(別紙1『協力依頼文』参照)
- ・また、本年は『総合事業保障プラン』業務提携10周年にあたり、例年の夏のキャンペーンを「10周年記念スタートダッシュキャンペーン」と改め、4月から前倒しで実施していきたく思っております。
- ・毎月の推進状況を埼税協事務局および大同生命担当者より報告いたしますので、支部例会、地域例会等で協力の御礼を兼ねて組合員にフィードバックしていただければ幸いです。(尚、「毎月の推進状況」は地域長だよりと一緒に各支部事務局宛メールにて送達されていると思っております。)

\* 4 ~ 7月 「10周年記念」スタートダッシュキャンペーン

\* 9 ~ 11月 秋のキャンペーン

### 3. 表彰制度の実施

(年間表彰：期間H17.4～H18.3)

#### (1) 税理士代理店・営業職員の表彰

・基準	【理事長賞】	年間新契約	3億円以上
	【金賞】	年間新契約	2億円以上
	【銀賞】	年間新契約	1億円以上
	【銅賞】	年間新契約	5000万以上
<ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰者全員を表彰パーティー（H18年4月）に招待し、感謝状を授与する。</li> <li>・記念品を兼ねた奨励策として、新契約1000万につき千円相当の商品券を贈呈する（契約の都度贈呈）</li> <li>・大同生命営業職員に対しても別途、奨励策を実施致します。</li> </ul>			

#### (2) 表彰旅行

<p>関税協連共通の表彰施策として理事長賞該当者を対象に表彰旅行を実施予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録代理店、紹介代理店となっている税理士組合員を対象とする。</li> <li>・旅行不参加の場合は旅行券を贈呈する。</li> <li>・その他旅行先等、詳細は後日決定致します。</li> </ul> <p>(16年度は17年6月13日～15日に向け北海道旅行となっております。)</p>
--

#### (3) 地域表彰

表彰対象

年間新契約目標を達成した地域

地域達成賞

- ・地域達成賞として目標を超えた実績に対して次のとおり活動費を地域に贈呈します。
- ・但し、紹介代理店実績は除きます。

$(\text{推進実績額} - \text{推進目標額}) / 10000$	(円)
---	-----

### 4. 代理店の拡大

紹介運動の実施

- ・本年度は「1地域3店以上・埼玉県全体で50店以上」を目標に、埼税協役員・地域役員を中心に税理士代理店の紹介運動を実行して行きたいと思っております。大同生命埼玉税理士共済営業部担当者の要請に応じて、『紹介状』（別紙2参照）を活用して、お知合いの地域組合員の先生をご紹介していただければ幸いです。
- ・代理店未登録の組合員事務所への大同生命担当者による全件訪問が展開されますので、各地域におかれましては、連携の上、ご協力を頂きます様お願い申し上げます。

げます。

#### 代理店登録奨励策の実施

表彰施策として大同生命の代理店として新規に登録した組合員に対しまして、 2万円の奨励金（商品券）を支給致します。
・代理店の乗合、所属会社変更を含む。
・対象は税理士共済営業部に新規登録した代理店とする。
・埼税協、大同生命税理士共済営業部が各1万円を負担する。

#### 5. 総合グループ保障制度の推進強化

関税協連の推進する『福祉共済事業1億円計画』に合わせて、本年度は更に総合グループ保障制度事務手数料の増収を図るため、『グループ特別推進キャンペーン』も実施していきたいと思っております。

##### 第一回キャンペーン（17年度上期）

2月の配当金支給（本年度配当率、約38%）を事実として受け止め、大同生命主導で既に加入されている事務所や代理店等を対象としてキャンペーンを実施しますので、追加・増額等をぜひご検討していただければ幸いです。

##### 第二回キャンペーン（17年度下期）

関税協連からダイレクトメール発信等の支援策を講じて頂き、キャンペーンを実施致します。加入事務所の拡大が主たる目的ですので、埼税協としても地域例会、県連マンスリー等を通じてPRを強化していく予定であります。

なお、ダイレクトメールは、総合グループ保障制度だけでなく、総合事業保障プランをも含めた福祉共済事業全般のPRを兼ねて実施する予定であります。詳細は後日ご案内致しますので、大同生命担当者と連携して推進の強化に役立てていただければ幸いです。

#### - 県連共催 特別研修会 -

日 時：平成17年4月12日（火）13：30～16：30

場 所：ソニック小ホール

参加者：343名

テーマ：「いま、話題の税務判決・裁決」 ～司法制度改革と情報公開法の視点から～

講 師：東京税理士会 日本税務会計学会 副学会長 朝倉洋子 先生

#### - 個人情報保護に関する打合せ -

日 時：平成17年4月18日（月）12：00～15：00

場 所：サンパレス

出席者：吉田理事長、半田副理事長、北村専務、山口常務

議 題：

(1) 個人情報保護方針の策定・見直し

まだ見えない部分もあり、上部団体の動きも今ひとつみえてきていないものの、保護保はすでに施行されており、埼税協として具体的なものを作らないといけない。

他の参考となる団体の情報を収集し、独自のものを整える。

今の段階では取り急ぎ基本方針のみを掲げているがまだ見直しは必要。基本線が最終的にかたまれば、ホームページは事務局に掲げる予定。

7月の理事会に規程等を審議してもらえるよう準備する。

(2) その他

- 福利厚生打合せ会議 -

日 時：平成 17 年 4 月 21 日（木）12：00～15：00

場 所：事務局

出席者：県連 21 名、埼税協 2 名

議 題：

(1) チャリティーゴルフ大会の運営について

- 大同生命ゴルフコンペ -

日 時：平成 17 年 4 月 25 日（月）

場 所：清澄ゴルフ倶楽部

出席者：税理士 34 名・大同生命 計 14 名

大同生命の初めての企画として代理店及び関係役員を対象としてゴルフコンペが開催された。液晶テレビやハードディスクレコーダー等豪華な賞品が用意され、当選した方は喜びをかくせない表情であった。

結果は次のとおり

優勝 秋山元胤、準優勝 森 健二、第 3 位 佐久間 茂

- 正副理事長会 -

日 時：平成 17 年 5 月 10 日（火）午前 10 時

場 所：サンパレス

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務

議 題：

- (1) 次期役員について
- (2) その他

**- 第 21 回 常務理事会 -**

日 時：平成 17 年 5 月 10 日（火）正午

場 所：サンパレス

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、吉田・柿沼・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間・池田常務

議 題：

- (1) あんしん財団との協議会について
- (2) 全税共キャンペーンについて（BIG6の打合せ）
- (3) 個人情報保護方針の策定について
- (4) 人間ドックに助成金に関する規程（案）

国保組合の助成金 27000 円が 4 月 1 日より 60000 円に引き上げられた関係で埼税協の助成金も 60000 円以上かかったものについて 5000 円を上限とし助成する。

従来まで規程がなかったので作成し、理事会にかけることで承認した。

- (5) りそな銀行手数料改定について
- (6) シュレッター購入について

個人情報保護施行により取扱いが厳しくなってくるので、CD等の電子データも粉々にできるものを購入する。

**- あんしん財団との協議会 -**

日 時：平成 17 年 5 月 10 日（火）午後 4 時

場 所：サンパレス

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、吉田・柿沼・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間・池田常務、横村・柳澤・秋山・黒澤・小河・寺門・簗島・蟹和地域長、小澤・林・中内・田島・臼井・橋本福利厚生担当  
県連 武田会長、小林・荒井・北條・鈴木副会長

議 題：

- (1) 平成 17 年度税理士協同組合関係加入推進状況及び年度間個人表彰について
- (2) あんしん財団 17 年度春季キャンペーンの実施について
- (3) あんしん財団の事業改善内容について
- (4) その他

**- 常務理事会・BIG 6 -**

日 時：平成 17 年 5 月 15 日（日）

場 所：秋保

出席者：吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、山口・吉田・柿沼・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間・池田常務  
朝日生命 長澤、第一生命 小野、日本生命 森、明治安田生命 高島、住友生命 野瀬、エジソン 川添

議 題：

(1) 全税共キャンペーンの推進について

昨年度の反省も踏まえ新たな施策と昨年度低調であった生保は、今年はなんとしても前回は上回るよう頑張りたいとの言葉があり、同時に税理士に対しても紹介をして欲しいと要望があった。

埼税協としても営業職員の方が頑張りたいような施策を考えていくことが今年度の課題とコメントした。

(2) その他

**- 県連・埼税協ゴルフ運営会議 -**

日 時：平成 17 年 5 月 17 日（火）午後 2 時

場 所：国保会館

出席者：県 連 武田会長、小林副会長、大久保専務、内田総務部長、小林総務副部長  
埼税協 長谷部専務、柿沼・生田目常務

議 題：

(1) 親睦チャリティゴルフ大会の運営について

組合せに関しては提携企業の担当エリアと税理士の所属支部（地域）を原則あわせて組む。県連の支部対抗を昨年は優勝のみに賞品をあげていたが今年は 3 位まで出す。

**- 海外研修旅行説明会 -**

日 時：平成 17 年 5 月 23 日（月）午後 3 時

場 所：パレスホテル

出席者：旅行参加者 14 名 欠席 3 名、日本旅行 3 名、りそなカード 2 名

6 月 4 日から出発するアンコール遺跡とハノイ 6 日間の旅に関し旅行会社から説明会が開催された。

旅行代金については、りそなカードで支払をと執行部が声をかけ、全員りそなカード

を使って支払ってもらうことができた。

**- 正副理事長会 -**

日 時：平成 17 年 5 月 24 日（火）午前 10 時

場 所：ベルアンジュ

出席者：吉田理事長、長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、山口常務

議 題

(1) 常務理事会提出議案について

(2) 半田先生祝賀会について

6 月 16 日 浦和ロイヤルパインズで行う。

埼税協 常務理事会構成メンバー、県連 正副会長会構成メンバーとする。

税理士政治連盟 会長、国保組合県連理事長にも案内をする。

(3) その他

**- 常務理事会 -**

日 時：平成 17 年 5 月 24 日（火）正午

場 所：ベルアンジュ

出席者：吉田理事長、長嶋・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、山口常務、吉田・  
柿沼・戸口・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間・池田常務

議 題

(1) 地域別理事数について

本年度は組合員数も増加していることから理事の定数を増やし、各地域均等に割り当てていた理事数を 2 名から 3 名に増員し残りの数を組合員数に応じて按分する。

(2) 地域役員選任の流れについて

総代会までの流れについて確認した。

(3) 個人情報保護方針等について

個人情報保護に関する方針（案）、個人情報保護に関する基本規程（案）について検討し、埼税協としては原案どおりとし、理事会に提案する

(4) 無償配付の図書選定について

「生涯健康ハンドブック」（ぎょうせい）を組合員に配付する。

(5) オリックスのセミナーに関する取扱いについて

「中小企業の退職金制度」 - その問題点と解決手法 -

というテーマで研修会を開催したい旨提案があり時期的には 11 月 12 月ころ予定している提携セミナーという形で開催する。

(6) 支部総会への埼税協執行部出席者について

各支部に所属している副理事長、常務理事会に担当してもらい、必ず埼税協執行部と

して全支部出席する。

(7) 大同生命役員懇談会

7月13日開催される懇談会については、埼税協として吉田理事長、赤塚副理事長、佐久間常務が出席をする。

- 地域長会 -

日 時：平成17年5月24日(火)午後3時

場 所：ベルアンジュ

出席者：

(1) 地域別理事数について

(2) 地域役員選任の流れについて

(3) その他

・個人情報保護方針等について

・無償配付の図書選定について

・オリックスのセミナーに関する取扱いについて

- 事務局より -

大変お待たせいたしました。なかなか出すタイミングを逃しのびのびになってしまいました。ご迷惑をおかけしました。

発行日については様々なご意見をいただいております。なるべく例会に間に合うよう月末から月初にかけて発行できるようにしていきたいと思っております。

**お問い合わせ先**

埼玉県税理士協同組合(事務局)

TEL048(643)2521

FAX048(645)8335

E-mail [info@szeikyo.com](mailto:info@szeikyo.com)